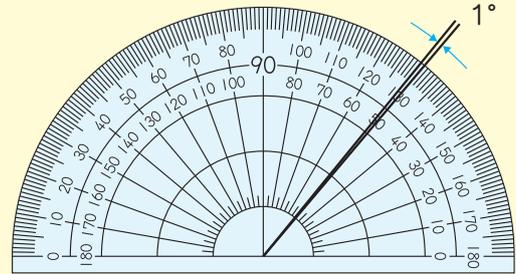


◆角の大きさの表し方



角の大きさの表し方を調べましょう。

- ① 直角を **90** 等分した1こ分を1度と
いい、**1°** と書きます。
- ② 直角は **90** 度です。
- ③ 角の大きさをはかるには、**分度器**
を使います。



角の大きさのことを
角度ともいうよ。

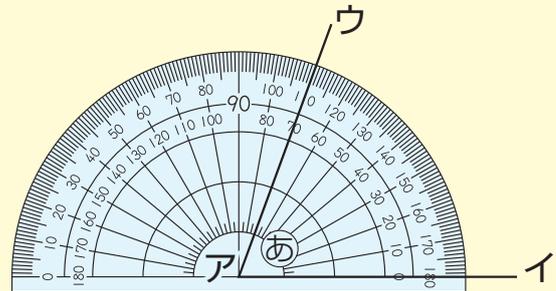


◆角度のはかり方

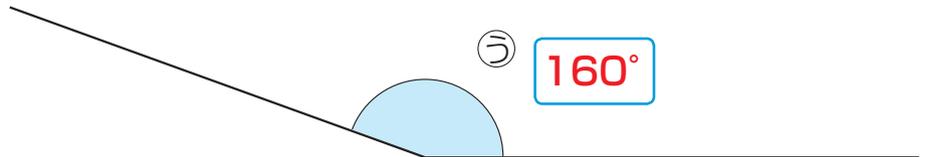
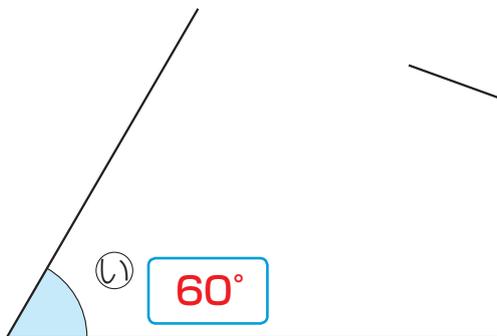


下の㉔から㉞の角度をはかりましょう。

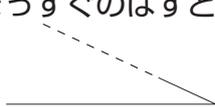
- ① 分度器の **中心** を頂点ア
に合わせる。
- ② 0°の線を辺 **アイ** に重ねる。
- ③ 辺アウと重なっているめもりを
よむと、㉔の角度は **70°** です。



直角(90°)より小さい
ときは70°, 大きい
ときは110°とよむよ。



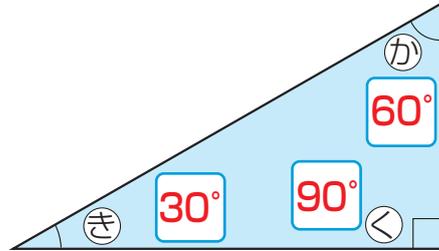
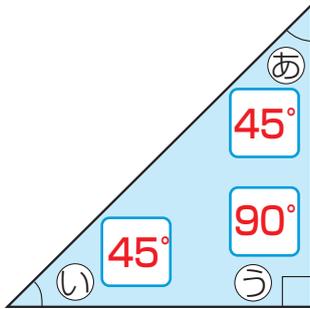
㉞のように辺が短いときは、
辺をまっすぐのばすといいよ。



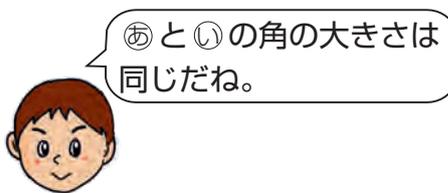


◆三角定規の角の大きさ

三角定規の角の大きさを調べましょう。



① 上のあからう, かからくの角度をはかりましょう。

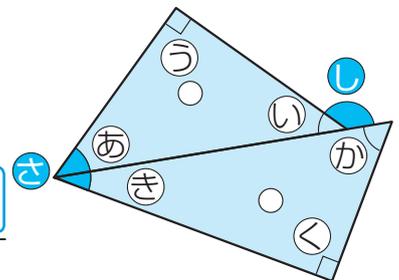


② さの角度を求めましょう。

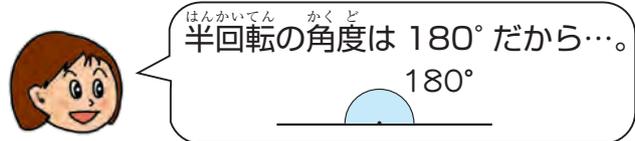


$$45 + 30 = 75$$

答え **75°**

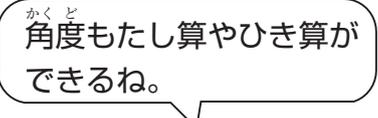


③ し の角度を求めましょう。



$$180 - 45 = 135$$

答え **135°**

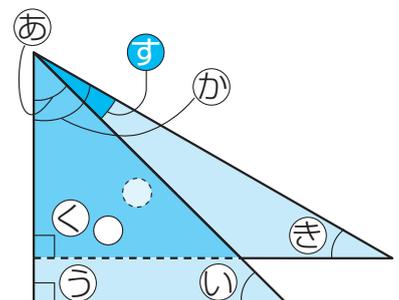


④ す の角度を求めましょう。



$$60 - 45 = 15$$

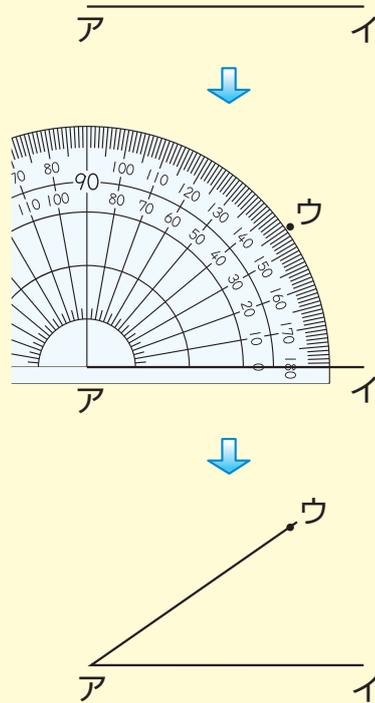
答え **15°**



◆角のかき方

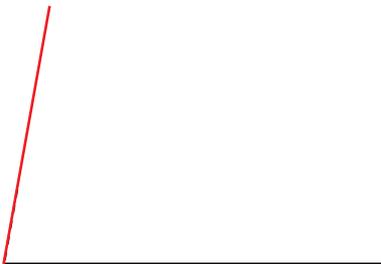
35° の角のかき方

- ① 1 つの^{へん}辺アイをかく。
- ② 分度器の中心を点 **ア** に合わせて、
0° の線^{へん}を辺 **アイ** ^{かさ}に重ねる。
- ③ 35° を表^{あらわ}すめもりのところに、点ウ
をうつ。
- ④ 点 **ア** と点 **ウ** を通る直線をかく。



^{ぶんどき} ^{つか} 分度器を使って、いろいろな大きさの角をかきましょう。

① 80° の角



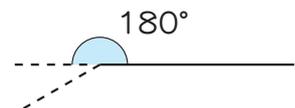
② 145° の角



③ 210° の角



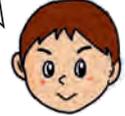
210° は、180° と
あと何度かな。





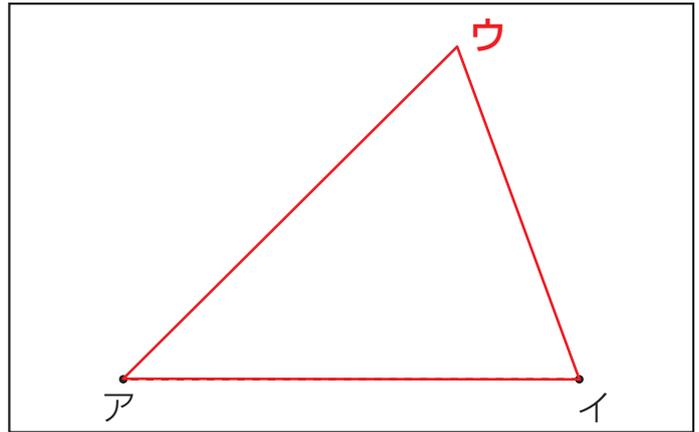
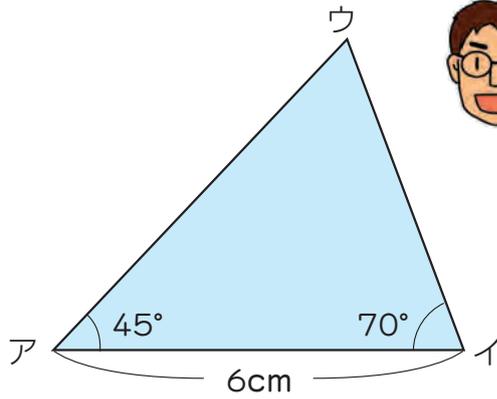
つぎ 次のような三角形をかきましょう。

① 6cm の辺アイを
かいてみよう。



じょうぎ ぶんどき つか
三角定規と分度器を使ってかこう。

①



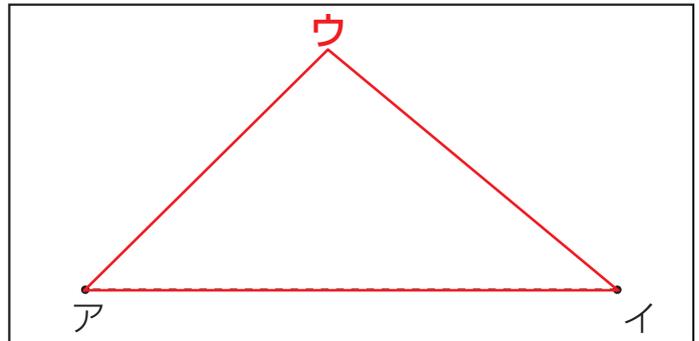
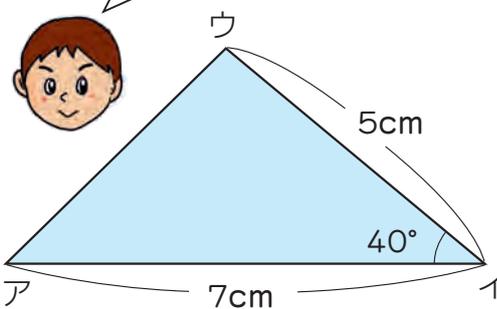
② 点アを中心にして、45° の角をかこう。



③ 点イを中心にして 70° の角をかいた
ら、交わった点を点ウとする。

まず、7cm の辺アイをかいて…。

②

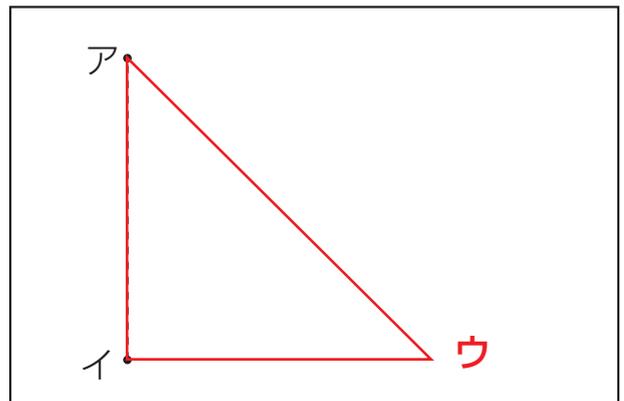
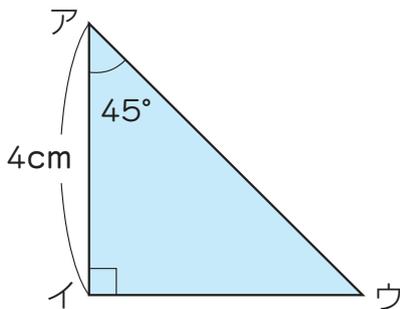


つぎ 次に、点イを中心にして 40° の
角をかいて…。



つぎ 次に、5cm の辺をはかったら…。

③



は 90° の記号だね。

